

必要に向き合って

あなたの愛が結ぶ実は想像以上に大きいのです



国際活動部門 シモーヌ グルーからのレポート

私はドイツ出身で、2000年に、メトロ・ワールド・チャイルドで働くためニューヨークに来ました。最初は道端教会学校の活動を行っていましたが、数年後、世界各地の活動全般を管理することになり、現在に至ります。この20年間は、活気に満ち刺激的な日々の連続でした。同時に、メロが子どもたちやその家族に与える影響が広がり続け、今までよりさらに多くの人生に変化をもたらしていることに常に驚いています。

今、私たちが世界各地で支援している子どもたちが、新型コロナ

ウイルス感染症の流行によって、ますます苦境に立たされているのを目の当たりにすると、胸が張り裂ける思いです。でもそんな中、あなたのような素晴らしいスポンサーや支援者のお陰で、メロは、彼らが直面する緊急の必要を満たすための活動を通じて神の愛を伝え続けられていることに感謝しています。

ここで、世界各地で、あなたのお祈りと惜しみないご支援が子どもたちにどれほどの変化をもたらしているかをご紹介します。

[次のページへつづく](#)

フィリピン学習支援！



4月26日(月)が締切です。詳細は別紙をご覧ください。

3月の引落日！

今月の引落し日は3月16日(火)です。

残高のご確認をお願いいたします。

先月引き落としできなかった分も再引落しされます。

今月号の目次

P2…必要に向き合って／食料品支援のお礼／ケニア・クリティカル

P3…フィリピン学習支援募集／今月のデボーション

P4…日本事務所からのお知らせ

必要に向き合って

フィリピンでは、私たちが関わる子どもたちの多くが、巨大なごみ捨て場で育ちます。墓地に住んでいる子どもまでいます。ロックダウン(都市封鎖)により、極貧層の人々の生活状況はさらに悪化していますが、スポンサーの皆さんのご協力で、メトロは最も緊急性の高い必要を満たし続けています。実際、メトロの支援が唯一の命綱だという家族も多く、彼らは皆、心から感謝しています。

ルーマニアも厳しい状況ですが、メトロは今年も、最も貧しい地域に住むロマ族(ジプシー)の子どもたち数千人にブーツや手編みの靴下、マフラーや手袋を届けることができました。持ち物などほとんどなく、社会からも疎外されているこの子たちにとって、そのような愛のこもったシンプルな贈り物は、どれほど大きな恵みでしょう。あなたのお陰で、子どもたちは「こんなに愛されている」と実感することができるのです！

ハイチでも子どもたちに食料品を配達するとともに、学校再開に向けて学用品なども届けることができました。

ペルーでは、学校の授業がオンラインになりました。現地のメトロチームはこのオンライン授業の中の公式教育プログラムになっていますので、子どもだけでなくその家族にも、毎週、みことばの希望を伝えることができます。

インドでは、ロックダウンだけでなく他にもさまざまな問題があり、希望を失い始めている子どもが大勢います。「自分は愛され、慈しみを受けている」と再認識してもらうため、メトロは工夫を重ね、子どもたちと安全につながる方法を見出しました。それによって今、子どもたちを励ますことができている。



南アフリカのケープタウンでは、タウンシップ(黒人居住区)で筆舌に尽くしがたい暴動が多発しているために、メトロが支えている子どもたちとその家族が極度の食料不足に陥っていました。これに気づいたメトロでは緊急措置を講じ、必要な食料セットを届けることができました。

世界の各地で子どもたちにイエス様の愛を伝えるため、心を尽くして協力してくださるあなたに深く感謝しています。昨年のような悲惨な一年でも、あなたの思いやりと温かな心は、やはり格別でした。



あなたの思いやりのお陰で、メトロの活動地域に暮らす子ども、大人、地域の人たち…大勢の人に、緊急の食料品や生活必需品を届けることができます。このような形でキリストの愛を人々に届ける活動を共に行えることに感謝します。あなたのご支援がなければできないことです！

アメリカ…金額は自由です

フィリピン&ケニア…以下からお選びください

中セット(3,000円) 大セット(6,000円) 特大セット(9,000円)

食料品支援募集

随時受付中！



メトロ 食料品を贈る

検索

電話 03-3561-0174

メール metrojapan@mission.or.jp



ケニア・クリティカル (緊急里親募集)

スポンサーの皆様のご支援によって子どもたちが守られ、メトロの働きも支えられていることを感謝いたします。引き続きスポンサー募集中です。

日本事務所へのお申込みを通してスポンサーに出会えた
子どもの合計数(2020年7月1日から2021年2月28日まで)

107人



メトロ スポンサー申し込み

検索



フィリピン学習支援！

締切4月26日(月)

スポンサーでない方も、学習支援献金として受付いたします

フィリピンでは現在でも学校が閉鎖されており、家庭でのオンライン授業となっています。しかし、タブレットやパソコン、通信環境を整えられない貧しい家庭の子どもたちは、学校から配られるプリントで各自自宅で学習をしています。勉強を続けるために、消耗品である学用品セットは必需品ですし、学校が再開した際には制服等も必要となります。

子どもたちに学ぶチャンスと未来への可能性を提供するため、ぜひご支援をお願いします。詳細は同封の申込書をご確認ください。

尚、コロナウイルスの状況により、お申込みいただいたものを、子どもに必要な物資へ変更する場合がございますことをご了承ください。



学用品支援 A: **3,000円**

学用品支援 B: **6,000円**

学用品支援 C: **19,200円**

就学支援(初等): **48,000円** 1~6年生

就学支援(中等): **72,000円** 7~12年生

就学支援(高等): **120,000円** 短大・専門学校

子どもの学年は、クリスマスカードに同封した手紙でご確認ください。



<https://metroworldchild.jp/ph-bac/>

2021年3月 今月のデポーション by ビル・ウィルソン 「今、起きて外へ出ます！」

「あなたの話し方も内容も気に入りました。真実だけを語っておられますから。でも、そのせいで気分を害する人がいるのをどうお考えですか」。アメリカの教会で説教をした後、ある男性が私のところへ来てこう聞きました。

正直な話、私は教会によくいるタイプの間人ではないのはよくわかっています、話し方も、外見も。しかし、単に目新しい路線で語ろうというわけではありません。私は人々の目を覚ましたいと願っているのです。そういう姿勢のために時々、いえ、かなりの確率で、私は人々の機嫌を損ねることがあります。

そもそも、刺激的な音楽や、説教者の愛情深い言葉で「癒される」ことを求めて教会に来る人たちが多過ぎます。誤解しないでください、そういった音楽も言葉も素晴らしいのです。問題は、そういう人々が癒しを得ることで自己満足的な安心感に浸ってしまうことです。教会で心慰められたので、慰めだけが教会に来る目的になってしまうわけです。このような感覚は間違っていますし、それ以上に危険です。

長いこと、いろいろな教会でメッセージを語ってきて、ぼんやりした信仰しか持てない人々を見ることにうんざりしています。そういう人たちは、ただ教会の長椅子に座って「すべてうまく行きます」という毎週もらえる一服を待っているのです。でも、あいにく「すべてうまく行く」はずなどありません。

イエスのように世界を見れば、痛みと苦しみが見えてきます。イエスのように人々を見れば、その問題に対して何かせずにはいられないはずですよ！

私のその男性への答えはこうでした。「寝ている人を目覚めさせるのは賢明ではないですね、どんな反応が返ってくるかわかりませんから」。寝ぼけた信仰を持つ人は、起こされるのを嫌います。しかし、だからと言ってまどろんでいびきをかいている人を放っておくべきではありません。気分を害するかもしれませんが、起こせば少なくとも何らかの動きはするでしょうから。

今、ご自分が信仰に目覚めているかどうか確認してみてください。癒しを求めていますか。クリスチャンゆえに対応を求められるつらい状況に背を向けたいと願っていますか。そのような状況は身近にあるもので、特別なものではありません。あなたが目覚めれば目に入ってくるはずのものです。

あなたがたは、今がどのような時か知っているのですから、このように行ないなさい。

あなたがたが眠りからさめるべき時刻がもう来ています。

というのは、私たちが信じたころよりも、今は救いが私たちにもっと近づいているからです。

—ローマ人への手紙 13章 11節—

日本事務所からの重要なお知らせとお願い

！メールの返事が来ない？

「日本事務所からの返信メールが届かない」というご連絡を度々いただきます。

いただいたメールには必ずご返信しておりますので、もし日本事務所からメールが届かない場合は、お手数ですが、下記アドレスからのメールが、迷惑メールフォルダなどに入っていないかご確認ください。

迷惑メールの受信設定をなさっている場合は、以下のアドレスを受信できるように設定してくださいませよう、お願いいたします。

日本事務所メールアドレス
metrojapan@mission.or.jp

！再引き落としについて！

2021年2月の引き落としより、残高不足等で引き落としができなかった前月分の未払金を、再引き落としさせていただいております。

再引き落とし手数料として110円を追加させていただきますので、ご了承ください。

確実に引き落としできるように、お手数ですが、引き落とし日前までに口座の残高をご確認くださいませようお願いいたします。3月の引き落とし日は、3月16日(火)です。

再引き落としについての詳細は、1月号のレポートをご確認いただくか、以下のホームページアドレスをご覧ください。

metroworldchild.jp/2021/information/4151/



お祈りください！

コロナウイルス感染症対策のため、各国でオンライン授業が進んでいます。一見、素晴らしい対応に思えますが、極貧地域の子どもたちが自宅で勉強することは容易ではありません。

子どもたち全てにタブレットが配られる国ばかりではありませんし、たとえ機器が準備できて子どもが置かれた環境は、私たちが考えるほど単純ではありません。

極貧地域に住んでいる親自体が、勉強に関心がなかったり、教育の必要性を理解できなかったり、子どもたちも集中力や計画性が欠如している場合も多く、教育格差を拡大させる可能性が高くなっているのです。

ぜひ、子どもたちのためにお祈りください。

日本事務所よりごあいさつ！

春を感じる頃になりましたが、皆さんお元気でしょうか。長く続く感染症対策により、経済的に厳しい状況に置かれている方々もいらっしゃることを伺っています。皆様の健康と経済が守られ、祝福されますよう祈り続けています。

このような状況にもかかわらず、新規のスポンサーの方々が起こされ、さらに追加でのご支援をお申し出くださる方がいらっしゃることを改めて感謝申し上げます。

今回の記事にもありますように、メトロのスタッフは、それぞれの置かれた国や地域の状況の中で、最善の方法を模索し、実行に移し続けています。皆様のお祈りに支えられて、スタッフが元気に活動できていますことを感謝しています。

皆様の上にも、復活の主からの格別な守りと祝福がございませようお祈り申し上げます。

日本事務所代表 万代栄嗣(まんたい えいじ)



メトロ・ワールド・チャイルド日本事務所

所在地 〒104-0061
東京都中央区銀座 4-5-1
教文館 6階 TFC内
電話 03-3561-0174
FAX 089-925-1501
メール metrojapan@mission.or.jp
URL <https://metroworldchild.jp/>



すべてのお振り込みは、下記宛にお願いいたします。
ゆうちょ銀行：一六九店 当座預金 0041610
郵便局：記号番号 01650-3-41610
口座名義はどちらも同じ
メトロ・ワールド・チャイルド・ジャパン